

大阪府吹連

<http://www.osakasuiaren.com>

2019年12月22日(日)、26日(木)～28日(土)に、八尾市文化会館ブリズムホールにて、第46回大阪府アンサンブルコンテストを開催いたしました。

昨年度から出演順に関しまして、編成、人数に関係なく出演順をパソコンを利用して決めましたが、昨年同様大きな問題もなく、補助員の皆さん、実行委員の先生方、並びに八尾市文化会館の職員の方々の協力により無事終えることができ、心より御礼申し上げます。また、年末の忙しい中練習を積み上げ、熱演を披露した出演者の皆さんに、もう一度拍手を送りたい気持ちでいっぱいです。

今年度は、小学生 2 団体、中学校 124 団体、高

等学校 88 団体、大学 5 団体、職場・一般 29 団体の、計 248 団体の参加となりました。府の代表となった 13 団体は、2月11日(祝・火)に、ひこね市文化プラザにおいて開催された関西アンサンブルコンテストに出演し、府大会よりもさらに磨きのかかった熱演を披露しました。寒い中、毎日練習に取り組んだ出演者の皆様、素晴らしい演奏をありがとうございました。その中、大学の部におきまして、関西大学打楽器六重奏、職場一般の部では創価学会関西吹奏楽団金管八重奏の皆さんが、3月20日(祝・金)に福井県立音楽堂ハーモニーふくいにて開催される、全日本アンサンブルコンテストに出演されることになりました。さらなる熱演を期待しています。

また、「プラス エキスポ 2020」の参加要項もお手元に届くと思いますので、例年以上の参加申し込みをよろしく願いいたします。

兵庫県吹連

<http://www.hyougokensuiaren.com>

令和元年度指導者研修会

本年度最後の主催事業である指導者研修会を、去る2月23日(日)、作曲家の天野正道先生を講師にお招きして開催しました。2020年度コンクール課題曲を、作曲家としての視点、アレンジャーとしての視点、吹奏楽指導者としての視点など、さまざまな角度からの分析を踏まえた指導を行っていただきました。楽曲の特徴や和声進行についての丁寧な解説、音楽表現、パート間のバランス、フレーズの歌い方など、課題曲に限らず、すべての楽曲に通じる音楽作りのために役立つ解説をしていただき、吹奏楽コンクールの課題曲研修会に

とどまらず、吹奏楽の指導法、音楽の表現法を学ぶことができた有益な研修会となりました。全国一早い、バンドの演奏を聴きながらの研修という点が本会の特徴ですが、今回は兵庫県吹奏楽連盟加盟の西宮市吹奏楽団、六甲ヴェルデ吹奏楽団が演奏を担当してくださいました。高い演奏技術、音楽性を持ちあわせたバンドで、音色、響き、表現が刻々と変わっていく様子を目の当たりにすることができました。天野先生の細やかで情熱的なご指導により、充実した内容

の研修会となり、今後の日々の吹奏楽指導、そして吹奏楽コンクールに向けた取り組みへの大きな糧を得ることのできた1日となりました。



京都府吹連

<http://www.kyoto-suiaren.jp/>

2月2日(日)に京都コンサートホールで「第44回京都ビッグ・バンド・フェスティバル」を開催しました。このイベントは京都市と公益財団法人京都市芸術文化協会が主催となり、府吹奏楽連盟が協力という形で44年もの歴史を積み上げてきました。毎年小学校から職域・一般までのすべての世代が集い、素晴らしい演奏を披露してくれました。

昨今の部活動時間の縮減や働き方改革などにより、各部門連盟で選抜オーディションや合同練習などの取り組みが難しくなっていますが、これまで積み上げてきた歴史と今後の発展を目指して、連盟でも取り

組みや運営方法の見直し等を検討しております。今後も吹奏楽を通して、児童・生徒たちの健全育成を目指して取り組んでいきたいと思ひます。

3月22日(日)に予定している「第19回京都さくらパレード」では、午前京都市立京都御池中学校グラウンドで交歓コンサート(21団体)を行います。午後は寺町通アーケードと河原町通を関西各府県と島根県から参加の合計20団体がパレードいたします。雨天の場合、交歓コンサートは中止とし、記念式典とパレードのみを行います。詳細については京都市もしくは府吹奏楽連盟のホームページでご確認下さい。

今年も京都に春の訪れを告げる京都さくらパレードで京都の街を吹奏楽で包み込みます。ぜひ春の京都を楽しんでいただきたいと思います。皆様の来京を心よりお待ちしております。

滋賀県吹連

<http://shiga-suiaren.com>

第25回滋賀県小学生バンドフェスティバルが2月8日(日)に大津市民会館で開催され、県内の小学生バンドが出場、爽やかな演奏を披露してくれました。

第46回関西アンサンブルコンテストを「ひこね市文化プラザ」で開催、無事に終えることができました。ご協力いただいたすべての皆様に深く感謝申し上げます。

暖冬のため、心配されていた雪も降ることなく、温暖な中での実施となりました。出演者の皆様には残

響豊かなホールでの演奏を存分に楽しんでいただけたものと思います。

これで2018年夏と2019年夏の「関西吹奏楽コンクール(大・職一、中・高小編成)」、2019年9月の「西日本バンドフェスティバル」、そして今回の「関西アンサンブルコンテスト」を滋賀で主管することができました。県連盟の役員、補助役員をお願いした立命館守山高校、近江高校、河瀬高校の皆さん、そしてご協力いただいた関係各位、それぞれの大会出演者の皆様に深く感謝申し上げます。



奈良県吹連

<http://www.ajba.or.jp/nara/>

第5回となる“にじいろ吹奏楽”を10月26日に開催しました。11月3日の“BRASS AID”では、集まった募金50万円余りを、あしなが東日本大震災遺児支援募金と、日本赤十字社を通して豪雨災害の被災地にお送りしました。

12月1日に一般部会のアンサンブルフェスティバル、22日に42校の参加により中学校部会みんなのコンサートを行い、いずれも盛会でした。アンサンブルコンテストには97団体が出場し、7団体が関西コンテストに出場しました。奈良市立一条高校が関西代表に選ばれ、全日本コンテストに出場します。

2月2日には第46回奈良県バンドフェスティバルを60周年

記念演奏会として開催。小、中、高、一般それぞれの合同や選抜バンドに、栃本浩規、西村友、伊勢敏之各氏を共演・指揮としてお招きし、ゲストバンドにはブリヂストン吹奏楽団久留米にはるばるお越しただいて、2部構成によるコンサートをを行い、約2,000名のお客様と共に幸福な時間を過ごしました。記念曲として作曲していただいた酒井格氏の「川の肖像」を高校選抜バンドが、西村友氏の「万葉の薫風」を一般合同バンドがそれぞれ世界初演しました。

2020年度は61年目として、これまでの蓄積を活かしつつ、新たな創造を目指して活動していく所存です。



富田篤氏指揮ブリヂストン吹奏楽団久留米

和歌山県吹連

<http://www.ajba.or.jp/wakayama/>

11月10日(日)御坊市民文化会館にて第56回和歌山県吹奏楽祭を開催いたしました。中紀地区の加盟団体を中心に県内15団体が出演し、素晴らしい演奏を繰り広げてくれました。当日は会場周辺のイベントの



関係で、駐車場が少ないなどご来場の皆さまにはご不便をおかけしました。

1月12日(日)に和歌山市民会館大ホールにて、第48回和歌山県アンサンブルコンテストを開催いたしました。各地区および支部予選では、中学校が140チーム、高等学校が101チーム、職場・一般が2チームの計243チームが参加し、県大会には中学校から30チーム、高等学校から24チーム、職場一般より1チームの計55チームが出場しました。和歌山県では以前から生徒数の減少がありましたが、今年さらには大きく生徒数が減少しており、各地域での出場数が減っております。

2020年は久しぶりに和歌山県民文化会館で関西吹奏楽コンクールが行われます。また2021年には第36回国民文化祭が開催されます。今後とも和歌山県吹奏楽連盟の活動にご協力をお願いいたします。